

平成 20 年度燧灘卵稚仔調査

第 2 回

平成 20 年 5 月 13 日

カタクチイワシ卵の出現状況（燧灘）

前回より減少し、また、前年同期よりも少なかった。

前年	平成 19 年 5 月 7 日（7 点の平均）	64.71 個
前回	平成 20 年 4 月 21 日（17 点の平均）	12.00 個
今回	平成 20 年 5 月 1 日（6 点の平均）	11.00 個

カタクチイワシ稚仔魚の出現状況（燧灘）

前回と同様、稚仔魚は出現していなかった。平年値（5.09 尾 / 曳網）。

前年	平成 19 年 5 月 7 日（7 点の平均）	19.43 尾
前回	平成 20 年 4 月 21 日（17 点の平均）	0 尾
今回	平成 20 年 5 月 1 日（6 点の平均）	0 尾

プランクトン調査（燧灘）

全定点を通じてノクチルカ（夜光虫）が優占している。

魚探調査（燧灘）

定点を含む調査経路上では魚群は確認できなかった。

次回の調査は 5 月 15 日（木）に実施予定

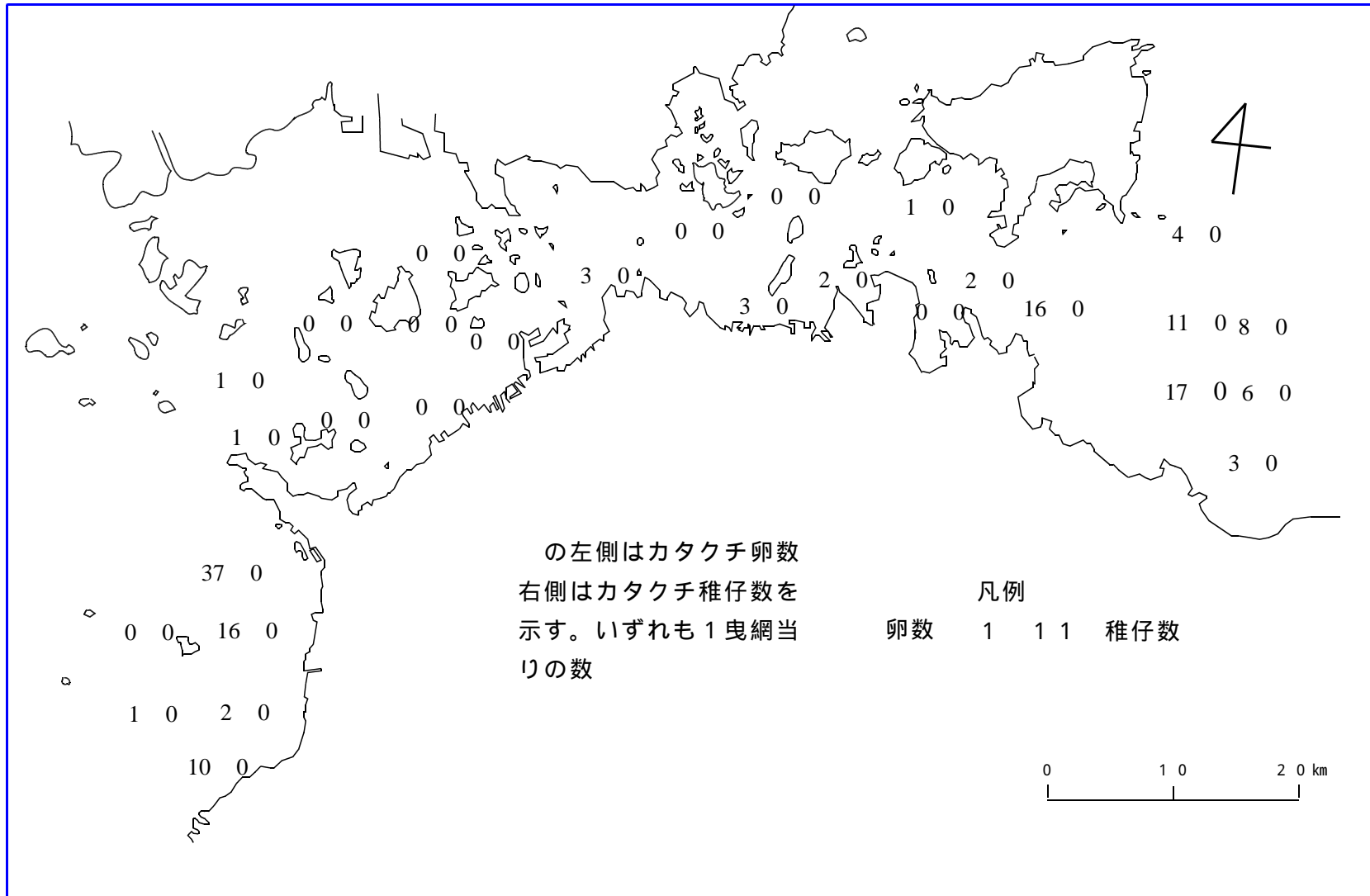
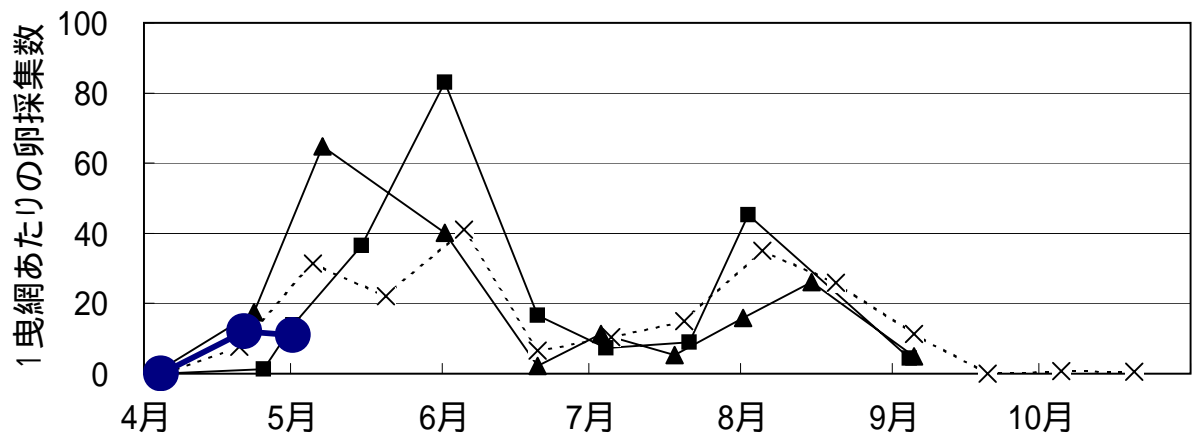


図 一曳網あたりの卵および稚仔採集数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



平成20年度浅海定線卵稚仔調査(2回目)

5月1日(燧灘、備讃瀬戸),2日(播磨灘)

ST	曳網水深	カクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔	
燧灘	H2	20	37	0	4	0	0	1
	H3	20	16	0	2	0	0	1
	H4	20	2	0	66	0	0	4
	H5	20	10	0	57	0	0	4
	H6	20	1	0	16	0	0	2
	H7	20	0	0	3	0	0	3
	燧灘合計		66	0	148	0	0	15
備讃瀬戸	9	10	2	0	32	0	0	3
	10	10	3	0	9	0	0	0
	11	30	3	0	40	0	0	4
	12	20	0	0	9	0	0	2
	13	10	0	0	2	0	0	0
	14	10	0	0	6	0	0	0
	17	20	1	0	12	0	0	2
	18	20	0	0	5	0	0	4
	19	10	0	0	12	0	0	3
	20	10	0	0	2	0	0	1
	21	20	0	0	22	0	0	2
	22	20	0	0	9	0	0	6
	23	30	1	0	20	0	0	1
	26	10	1	0	4	0	0	0
SH1	10	0	0	2	0	0	1	
備讃瀬戸合計		11	0	186	0	0	29	
播磨灘	1	30	2	0	25	0	0	3
	2	30	16	0	17	0	0	1
	3	30	4	0	0	0	0	1
	4	30	11	0	0	0	0	0
	5	30	17	0	14	0	0	0
	6	30	6	0	4	0	0	0
	7	30	8	0	1	0	0	0
	HK1	20	3	0	3	0	0	0
播磨灘合計		67	0	64	0	0	5	
燧灘平均		11.00	0.00	24.67	0.00	0.00	2.50	
備讃瀬戸平均		0.73	0.00	12.40	0.00	0.00	1.93	
播磨灘平均		8.38	0.00	8.00	0.00	0.00	0.63	
香川県合計		144	0	398	0	0	49	
香川県平均		4.97	0.00	13.72	0.00	0.00	1.69	